様式２－１（指定管理料施設用）

管理運営状況評価書 【対象年度：平成２１年度】

課名　　社会教育課

施設名	掛川市大東体育館
条例名	掛川市大東体育施設条例
施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民の健康及び体力を増進するため
指定管理者名	ＮＰＯ法人 掛川市体育協会
指定期間	平成19年４月１日から平成22年３月31日まで
自主事業の有無	有り
指定事業の有無	無し
指定管理料・利用料金制の別	指定管理料

決算状況等（単位：千円）		H17	H18	H19	H20	H21	備考
	指定管理料（A）	6,085	8,568	13,550	16,463	13,553	詳細様式2-2
	施設利用料（B）	1,316	1,916	1,776	1,816	1,780	
	差引（B－A）	△ 4,769	△ 6,652	△ 11,774	△ 14,647	△ 11,773	

事業報告書	有り（法第244条の２第７項による義務付け）
利用者満足度調査等実施の有無	無し

評価	評価内容	結　　果	改　善　策
	1　施設運営目的の達成度	各種競技団体の利用に依存傾向が見られるが、施設設置目的に合致した形で運営が行われている。	施設運営上の問題点は特に見つからない。
	2　利用者満足度	件数については微増しているが、平成18年度の施設利用者数69,783人、平成19～21年度の平均は34,681人と大幅な減少傾向が見られるが、使用件数では2割程度増加していることから、利用団体の構成人数の減少化がによる減少と考えられる。	施設横断的な利用調整により、幅広い利用者需要に適切に対応し満足度は高いものと思われるが、市北部地域（旧掛川市域）施設までを含めた利用状況を適切に把握し、運営することでより満足度は高まるものである。
	3　効率的な運営	指定管理委託料については、平成19年度から微増にとどめている。当施設は、南部地区（旧大東・大須賀町域）の総務拠点とし、適正な職員配置を実施しがらも、事務経費削減を図っている。	条例の範囲内で、新たな利用者需要を掘り起こす施設利用をすすめている。（トレーニング機器、軽運動スタジオ）
	4　その他の課題等		

様式２－２（指定管理料施設用）

掛川市大東体育館

＜指定管理料内訳（Ａ）＞　　（単位：円）

区　　分		Ｈ１９決算	Ｈ２０決算	Ｈ２１決算	備　　考
人　件　費		7,233,000	8,134,000	7,294,000	
委　託　料		2,457,090	950,070	1,133,118	
	館内清掃管理	1,506,960			
	エレベータ保守点検	170,100	170,100	217,350	
	建物警備保障	102,060	102,060	102,060	
	トレーニング機器保守点検	79,800		207,900	
	建物設備点検	136,500	136,500	136,500	
	消防設備保守点検	153,300	153,300	153,300	
	その他	308,370	388,110	316,008	アリーナ床・トイレ清掃等
印　刷　費		414,484	168,754	298,176	事務用品費を含む
施設消耗品費		259,648	2,067,897	694,945	
通　信　費		175,574	232,181	223,710	
修　繕　費		596,201	453,553	711,888	
借　上　料		458,745	729,288	1,430,604	
光　熱　水　費		798,966	2,485,438	623,235	
燃　料　費		92,647	104,665	78,125	
保 険 料		65,710	127,870	127,870	
諸経費		872,000	967,000	858,000	租税公課・一般管理費
そ　の　他		125,502	41,645	79,329	支払手数料・会議・図書費等
合　　計		13,549,567	16,462,361	13,553,000	

＜施設利用料（Ｂ）＞　　（単位：円）

区　　分	Ｈ１９決算	Ｈ２０決算	Ｈ２１決算	備　　考
施設利用料収入	1,776,055	1,815,970	1,780,200	掛川市へ収入

＜施設利用者数＞　　（単位：人）

区　　分	Ｈ１９決算	Ｈ２０決算	Ｈ２１決算	備　　考
施設利用者数	33,608	35,129	35,308	